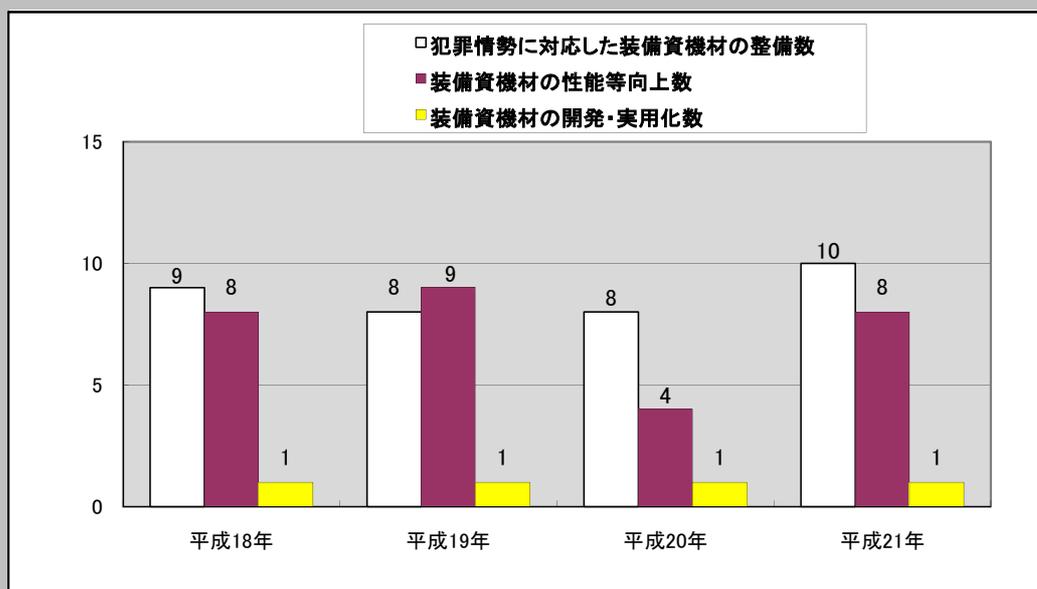


業務名

装備資機材の整備

○業務に関する統計

項目	統計の推移				単位
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	
犯罪情勢に対応した装備資機材の整備数	9	8	8	10	品目
装備資機材の性能等向上数	8	9	4	8	品目
装備資機材の開発・実用化数	1	1	1	1	件
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	単位



○業務の主なコスト

No.	事業名	平成21年度事業費(千円)	平成22年度事業費(千円)
1	車両維持管理費	262,752	234,642
2	車両等整備・管理費	138,720	85,034
3	装備資機材購入費	38,356	7,133
4	警察装備推進費	51,783	50,424
5	舟艇維持管理費	13,505	48,767
6	警察職員被服等調整費	134,410	138,749
7	現場対応装備資機材整備事業費	13,738	12,392
8	新型インフルエンザ対策警察活動推進事業費	10,347	—
合計		663,611	577,141

○平成21年の取組み

- 変化する社会情勢、犯罪情勢に対応するため、精強な第一線の構築に重点を置き、
 - ・ 銃器及び刃物等使用犯罪対策用として、防弾楯、防弾帽、透明防護楯、耐刃防護衣
 - ・ 新型インフルエンザ対策用として、感染防止キット（防護衣）
 - ・ 交通指導取締用のレーダ・スピードメータ、デジタル式飲酒検知器
 - ・ 犯罪鑑識用の現場鑑識投光器
 - ・ 災害活動に有効な資機材として、レスキューフォース
- 等の整備を推進するとともに、第一線現場の要望を反映した装備資機材を整備した。
- 各警察署に対する巡回指導を実施し、装備資機材の適正な保管管理及び有効活用の促進を図った。

○課題と平成22年の取組み

- 変化する社会情勢、犯罪情勢に対応するため、精強な第一線の構築に重点を置き、
 - ・ 現場対応装備資機材として、持凶器事案、銃器事犯対策用の透明防護楯等の整備
 - ・ 交通警察活動用装備資機材として、LED自発光式チョッキ等の整備
 - ・ 大規模災害対応資機材として、レスキューフォースの整備
- などを推進するとともに、第一線現場の要望を反映した装備資機材の整備に努める。